

**2026 年
1 月号**

発行日 令和 8 年 1 月 15 日(第 212 号)
(月1回/毎月 15 日発行)
発行元 オフィスタ広報・宣伝部
東京都新宿区西新宿 5-8-1 第一ともビル

特集：『2026年の雇用動向の予測と考察』

／オフィスタ人事管理部

オフィスタ NEWS 第 212 号発刊にあたって

明けましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。実家に帰りのんびり過ごされた方はエネルギーをチャージできましたか？

2026 年は「午年」、そして 60 年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年です。干支の中でも特にエネルギーで、情熱や行動力を象徴する年とされています。馬のように一直線に駆け抜けるイメージから、「挑戦」「成功」「出世運」とも結びつけられます。新しい挑戦や、これまで温めてきた計画を実行に移すにはぴったりのタイミングかもしれません。「馬車馬のように働く」といった言葉にも表れるように、努力と集中力が実を結びやすい年です。また、馬は社交性や行動力の象徴でもあり、人とのつながりを大切に、積極的に動くことでチャンスが広がる年とも言えるでしょう。自分の情熱を信じて、何事もウマくいきますよう前向きに進んで今年もお仕事頑張っていきましょう！

2026 年はオフィスタ 20 周年の年でもあります。皆さまとのご縁を大切に、オフィスター同より一層精進して参りますので今年もよろしくお願いいたします。

“はたらきたいという気持ちを大切に”

“育児も家庭もお仕事も大切に”

オフィスタは仕事と家庭の両立を目指してはたらく女性/ママさんを応援するママさんハケンの会社です。今回のオフィスタ NEWS もお気軽に読んでいただければと思います。



オフィスタのホームページをご覧になったことがありますでしょうか？オフィスタではWEB上でも色々なお仕事、メルマガバックナンバー、Q&A など有益なコンテンツを揃えております。

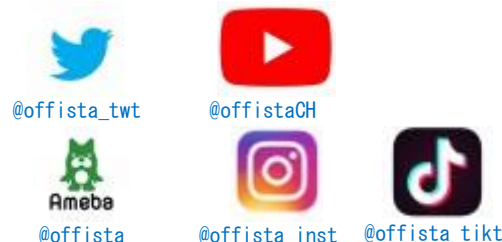
アドレスは下記↓

<http://www.offista.com>



お問合せ先 : Mail. info@offista.com
TEL.0120-178-172 (フリーダイヤル)
FAX.03-3379-5596

編集 オフィスタ広報・宣伝部 メルマガ担当係
発行 日本プランニング株式会社 <http://www.offista.com>
はたらく女性を応援します/育児とお仕事 人材派遣のオフィスタ
※オフィスタ NEWS バックナンバーもホームページから閲覧できます。



(C)2026 OFFiSTA

『謹賀新年2026 -ご挨拶-』

/オフィスタ（運営：日本プランニング(株)）

あけましておめでとうございます。昨年も皆様のご協力、ご指導に改めて感謝、御礼を申し上げます。

育児と仕事の両立を求める方、家庭と仕事の両立を求める方、テレワークを求める方、働き方は千差万別であったとしても数あるハケン会社の中でママさんにスポットを当てて育児者雇用の分野において専門性を有するオフィスタは一貫してワークライフバランス重視で今年もサービスを提供し続けていく所存でございます。

昨年は前半期は年収の壁問題といった話題で占められ、後半期はパート求人増や隙間バイトに国が介入など、扶養内女性や学生・高齢者といったパート系人材に関係した話題が多かった印象があります。週 2～3 日のお仕事、扶養の範囲内のお仕事が後半期に増大してきたのは興味深いところです。また、103 万円の壁や 106 万円の壁が国民によくわからないまま過ぎ去っていった印象が強いのではないのでしょうか。総理大臣の「働いて働いて」発言に過労死遺族会が苦言を呈する等、一字一句を揚げ足取りされる時代性を感じました。人手不足の世の中だからと思っていたら、こんなに世の中から仕事が失くなっていた、もしかしたらそんな年になるかもしれません。

そんな中でもこの 2026 年をスタッフのみなさまにとって最良の年にできるように、また企業・団体さまにとっては人事採用において今こそ活躍の時であることと信じております。そのためのお役に立てるよう職員一同、一步々あたらせていただきますので、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。みなさまのご活躍をお祈りいたしますとともに、新年の挨拶とさせていただきます。

令和八年元旦

日本プランニング株式会社（オフィスタ）

代表取締役 小松中子



年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。オフィスタ・スタープロモーション（オフィスタ SP）は、オフィスタのメディア事業部が運営しているタレント専門のハケン部門です。主に登録タレントを一般企業に派遣したり、タレントのプロモーション活動、オフィスタ人事管理部を広報宣伝の一環としてメディアで後方支援やバックアップをしています。

あらゆる宣伝が文字から動画へ移り変わりつつあります。選挙・企業 PR・商品宣伝・グルメ・旅行など多くの分野においてそれは顕著な動きとなりました。

オフィスタでは一昨年よりこの「求人広告」という分野に国内で初めてエンターテイメント＋芸能タレント＋SNS という三つの要素を融合させました。まだまだ実験的な試みではありますが概ね好評をいただき、タレントを起用してのエンタメ効果はお仕事をお探してない方もが視聴するという現象につながり、タレント登録の希望者も前年比 200%増と芸能分野を目指す隠れた原石がまだまだ多く眠っていることに驚いています。

昨年はショート動画を中心に情報コマースリズムとして提供しましたが、その活躍を担ったのがオフィスタ SP とそのタレント達でした。

今に始まったことではないかもしれませんが、2026 年も時代背景から考えてお仕事探しは苦痛であることでしょう。そんな時に悩みや不安を吹き飛ばすような求人広告がもしあったら…それこそメディア事業部が目指すものであり、芸能人やタレントの存在意義はそこにあると考えています。

メディア事業部及び所属タレントともども間接的ではありますが求職中のママさん支援にご協力させていただきますので、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。新年の挨拶とさせていただきます。

令和八年元旦

日本プランニング株式会社（オフィスタ）

メディア事業部ディレクター 倉青マ琴



特集：『2026年の雇用動向の予測と考察(ワム)』

/ オフィスタ業務管理部・人事管理部・総合管理室等

慌ただしい年末も過ぎて、あっという間に 2026 年に突入です。毎年感ずることですが改めて振り返ってみると昨年も色々ありました。職員から1年を振り返っての感想や意見を収集し紐解き考察してオフィスタからの視点でみた 2025 年の振り返りと、そこから毎年恒例の 2026 年の雇用関連の予測をしてみたいと思います。

昨年是一年を通じて何かと雇用問題が取り沙汰されたように感じます。特に話題になった事項をいくつか挙げてみましょう。

『円安／物価高／AI 進歩／闇サイト／103 と 106 万円の壁／定着率／隙間バイト改定／日産リストラ／フリーランス法／サイバー攻撃／ZOOM 面接…』など雇用・労働・仕事に関連する事項が多く、皆さんも耳にしたであろうキーワードばかりでしょう。

【2025 年に感じたこと】

昨年起こるであろうと丁度一年前の今頃に本誌で予想した事は、①103 万円の壁論争は扶養内熱望の育児者には大きな影響なし、②正社員フル雇用が減少しパートタイムの活用が増大、③求人広告媒体の高齢利用者が増大で派遣活用への移行、さてこの三点どうだったでしょう。

①結局のところ1年経っても何がどう変わったのか明確にされないままなし崩し的に壁が微妙に変わっているようですが、正直オフィスタでも何がどう変わって決定したのかよくわかりません。行政に問い合わせても回答がマチマチで税理士も社労士もよくわからないというのですら専門家でない一般国民には???だったことでしょう。ただ、昨年も書きましたが、議論されているのは「所得税」です。結局のところ分かり切っていることですが、扶養内希望の育児者は 103 万円（現 123 万）か 130 万円のどちらかしか選択肢はなかったようです。

②正社員雇用が減少しパートタイムが増大したかについては、前半は正社員募集が増大し、後半はパートタイムが増大したという感じがしました。あくまで感覚的な想像ですが、今まで扶養内で働いてきた方々の意識が移り

変わったように感じました。ただ、実際に社会保険料高騰を目の当たりにして、そしていざやってみると育児者にとってフルタイムは想像以上に厳しかったということで一転、後半はパートタイムに戻る方が増えたような気がしました。昨今は離職率が高いと言われていますが、フルタイムの離職率が特に上がったのはこれが原因ではないかと思います。ただ、この現象は、企業が正社員雇用する気力がなくなる要因にもなりました。

③隙間バイトのアプリは学生さんが応募してくるイメージがあると思いますが、利用者の高齢化が一気に進みました。定年をはるかに超えた高齢者の応募は企業のキャンセルを加速させ、それが今年とうとう問題化したという訳です。企業の希望と人材のミスマッチが起きる状況になったと言えますが、ここに国がキャンセル禁止を発令したため、企業が隙間バイトから派遣に切り替えるキッカケになったのは昨年を象徴する事柄でした。



広告費高騰・集まらず・すぐ辞めるの三重苦で企業が疲弊

【2026 年の雇用動向予測】

昨年を振り返り、今年にも影響が出そうなキーワードを拾い出してみました。

オフィスタでは、①AI がどこまで雇用に関与してくるか、②中小企業の採用活動が下火になり求人広告の減少、③エイジレスとコレワーカーのハケン活用が勝機のポイント、の三項目に 2026 年は特に注目しています。

これらは昨年登場してきたキーワードにも一部絡みますが、雇用や労働でどのような変化が出るのでしょうか。

①やはり昨年一番変化があったのは AI 進化です。去年一年間でとんでもない実力をつける AI が登場し、身近な存在にまでなるとは一年前には正直思ってもいませんでした。SNS を見ても真実なのか AI フェイクなのかさえ見分けが付きません。人間の運命を左右する人事選定だけは絶対に人間でなければできない聖域（またはモ

ラ的にさせてはならない事)とと思っていましたが、この勢いであれば一線を踏み越えてしまいそうな気がしてきました。人材選定=人の運命がAIに左右され、AIが人生の線路を敷くことになります。一生履歴書に残るという大事な進路を機械に委ねることになります。

実際に昨年からAI面接が登場し、可否までAIが決めてくれるシステムがあります。求職者は知らないかもしれませんが有名な某求職サイトでは応募した時点で機械が「この応募者はマッチしていません」と実は企業側に表示されていることを御存じでしたか。オフィスタではAIは嘘をつくので信用していませんが、AIを盲信する企業担当者だったら応募1秒で不採用というわけです。

もう一つ予想しておきたいのは、**AIを使いこなせる人材の募集**が増えるかもしれません。かつてのSNSを使える方の募集同様、AIに騙されることなく共存共栄できる人材の募集が出現するかもということです。



②中小企業の採用活動はすでに下火ですが、求人広告自体にも原因があります。中小企業にとっては求人広告費用が高すぎるのです。かといって求人を出したからといって応募が来るわけでもないし、高額な時給表記もできない中小企業は最初から勝ち目がありません。頑張っても採用できても半年～1年で離職されては採用する気も起きなくなるのは当然です。昨年秋から採用活動に企業側が疲弊しているように見え、今年も続くと思います。

求人広告が減少すれば勝ち抜けるのは20～30代の若年者のみとなり、40代以上の中高年齢者にとっては職探しが厳しくなる一年になるでしょう。

昨年一年間でオフィスタで離職した方のデータを見ると、企業側が終了させたケースが5%、労働者側の自主離職が95%となっていて、企業は長く居て欲しいのに労働者側の意思での離職がほぼ全てという結果でした。

こういうことが続くと企業側はもう採用はコリコリとなってしまう、今いる人材で回していこうと考え方をシフトするわけです。離職をするということは「**後に続く者の道を断つ**」行為という意識が労働者には必要でしょう。

③ただ、企業側も諦めるのはまだ早いです。活路があるとするば、高齢者雇用（特に60代以上）を狙うことではないかと思います。オフィスタはママさんハケンなので育児中の30～40代の方に支援の手を差し伸べていただくのが本当は希望なのですが、求人広告に費用を掛けずに無料サイトで獲得できて、定着率の良い人材を採用しようとしたら高齢者が必然の候補になります。

また、例えば建設業界は極度の人材不足で工事がストップする程人手が市場に居ません。いくら求人を出そうが給料50万円出そうが来ないものは来ないのです。ただ、そんな建設業界への就業を希望する者が8割以上という集団が存在することは意外と知られていません。それがコレワーカー（出所予定者）です。建設業界を熱望する10～20代の若者が沢山いて、刑務所内にいるため面接のバックレは120%起こりようがありません、しかも採用すれば国から助成金が貰え、以降の公共事業入れも有利になるよう国が取り計らってくれます。

無料の求人サイトで高齢者を確実に獲得したり、これまで**視野に入れていなかった人材に目を向けられた企業**だけが独り勝ちの一年になりそうな気がします。

【オフィスタが今年取り組むことは。】

扶養内問題はオフィスタのコンセプトに直結します。世の中には働きたいけれど育児でどうしても限られた働き方しかできないという方もいらっしゃいます。そして、そういう方々を雇用したいという企業とのマッチングを実現してきました。企業の理解であったりWLBであったり、ここにはお金では買えないプライスレスなものが存在していました。時代が変わりお金・賃金・収入だけに目を奪われる現在の扶養内議論は本来オフィスタの目指すものと異なります。

オフィスタはママさん支援を前提として二十年間やってきました。**働きたいけれど働けない方をやはり支援したい**、賃金連呼の寂しい世の中であって、そこだけはぶれないよう初心に返って注力していきたいと考えています。



☆☆お仕事 Q&A コーナー☆☆

/解説：オフィスタ顧問社会保険労務士

Q. 私はハケンではたらいています。A という派遣会社から法律事務所 a で週2日勤務しています。また B という派遣会社から法律事務所 b で週2日勤務しています。A 社も B 社もダブルワークは構わないと聞いています。しかし、このたび法律事務所 a と法律事務所 b でそれぞれのクライアント同士が裁判訴訟をすることになりました。私は ab 両方の弁護士の手伝いをすることになります。A 社にも B 社にも a 先生にも b 先生にも私が別の法律事務所で働いていることは話していません。このような場合、どうしたらよいのでしょうか。



画：あよ☆しらすまい

A. 民法において、このような事案を双方代理といいます。これは代理人が一方の利益を優先することで他方の利益を損なう可能性があるため原則禁止されています。双方代理とは、1 人の代理人が契約の当事者双方を代理することを指します。例えば、A と B が売買契約を結

ぶ際に、C が両者の代理人として契約を締結する場合は該当し、民法第 108 条で双方を代理することは原則禁止しています。

双方代理が禁止される主な理由は、代理人が自己の利益を優先し、当事者の利益を損なうリスクがあるためです。このような利益相反の可能性があるため、民法では双方代理を無権代理行為とみなし原則無効とされ、本人の追認がない限り、その効力を生じません。

但し、民法第 108 条のただし書きにより、本人があらかじめ許諾した場合には双方代理が認められることがあります。例えば、特定の法律が例外的に双方代理を許可する場合や、契約の内容が両者にとって利益相反しない場合には、双方代理が認められることがあります。このように、双方代理は民法において厳格に規制されており、法律行為の適正を確保するための重要なルールとなっています。

派遣社員は、A 会社、B 会社の代理人になるわけではありません。訴訟をしている両方の会社の弁護士事務所に派遣され、弁護士の手伝いをしても形式上は、法律違反になるわけではありません。しかし、訴訟をしている両方の会社の弁護士の訴訟上の秘密を知り得る立場になりますので、どちらかの会社の利益を損なうリスクが生じる可能性があります。従って、倫理的見地からどちらかの派遣は止めるべきです。もし、訴訟でどちらかが勝訴したとしても敗訴会社の弁護士の手伝いをしていたことが判明すれば敗訴会社の弁護士事務所から秘密漏えい等の疑いで訴えられる可能性も大きいからです。

A 社と B 社が訴訟していること、a 弁護士と b 弁護士が担当していることが分かった時点で、直ちにどちらかの派遣を辞めるべきです。派遣の契約期間の途中では正当な理由がないと辞められません（民法第 628 条）が、この場合は正当な理由が認められると考えられます。（回答：大滝岳光）

…＜そのほかの気になるお仕事の疑問募集中＞…

お仕事に関する疑問なんでもどしどしお寄せ下さい。
オフィスタの顧問社労士をつとめる大滝岳光先生
（日本人材派遣協会アドバイザー）と馬場実智代先生
（馬場社会保険労務士事務所長）がお答えしてくれます。

▼あなたのお悩みも受け付け中。仕事や職場に関する疑問をお寄せください！

☆☆パソコンお助けコーナー☆☆

/オフィスタ広報・宣伝部

連載その26：『選んで入力！』

◆よく使う内容を選んで入力しましょう。

氏名	性別	アンケート
田中太郎	男性	当てはまる
佐藤花子	女性	当てはまる
鈴木次郎	男性	やや当てはまる
高橋一郎	男性	やや当てはまる
伊藤雅子	女性	当てはまらない
山口かおり		

同じ内容を何度も入力するのは大変ですね。

コピペするのも少し面倒・・・☹

そんなときは、**プルダウン入力**がオススメです。

氏名	性別	アンケート
田中太郎	男性	当てはまる
佐藤花子	女性	当てはまる
鈴木次郎	男性	やや当てはまる
高橋一郎	男性	やや当てはまる
伊藤雅子	女性	当てはまらない
山口かおり		
	女性	
	性別	
	男性	

入力セルをクリックして、

[Alt]ボタン + [↓]ボタン

これで、今まで入力されたもののリストが出てきます。

あとは選ぶだけ☺

選択式のアンケートなど、入力項目が決まっているものにオススメの方法になっています。

他にも、入力する内容・方法によって、色々な時短テクニックがあります。

このコーナー連載もすでに26回目です。今までのメルマガでも色々なテクニックを紹介していますので上達した方もいるのでは？過去記事もチェックしてみてね☺

☆☆おせち料理について☆☆

/オフィスタ総務部

お正月料理にはそれぞれに意味が込められていて、日本の文化や歴史が詰まっているのは皆さんご存じですか？年越しそばは細く長く伸びるそばにあやかり、また切れやすいそばで厄災を断ち切るなどの意味が込められています。七草粥はお正月に疲れた胃を休ませ、無病息災を願って食べられます。お雑煮は、年神様にお供えした餅や縁起の良い具材を煮て食べることで、神様から力を授かり、新年の豊作や家内安全を願う行事食です。私はこの中で初めて知ったものもあるので今年は意識して食べていきたいと思います。



☆☆午年について知っていますか☆☆

/オフィスタ学生アルバイト

皆さんは年末年始どのように過ごされますか？私は年末に大掃除を徹底的にやりたいと思っています！私は普段あまり部屋を片付けるのが上手ではないので、この機会に自分の部屋を今までないくらいにきれいにしようと思っています。年々洋服が増えていって行き場のなくなしたお洋服がクローゼットに押し込まれているので服の断捨離も頑張っていきたいです。年始には毎年恒例の地元の友達が集まって、新年の抱負を習字で書きます。中学を卒業してから書き初めを行う機会が全然なかったのが楽しみです！



派遣クイズ

会社の中では上司・先輩・後輩など様々な方と付き合いなければなりません。上手な会話力で場を盛り上げるのに**ふさわしくないもの**はどれでしょう。

- ①趣味の話題で気を引かせる
- ②適切な話題で長引かせる
- ③尋ねることで会話を引き出す
- ④噂話は関心を引くことができる

(答えは最終ページ)



☆☆読者投稿コーナー①☆☆

/題目：『1, 2, 3 で助走をつけて』

『2026 年は午年です。「何事もウマくいく」ささやかな縁起をかついで今年のスタートを切りました。

少し前まではお正月休みの間に新年の抱負を考えたものですが、どうもしっくりこないことに気が付きました。年末からの仕事や家事でクタクタになっている脳に「さあ、明日から新しい年だから目標を決めて頑張らしましょう」と言い聞かせても、なかなか思い通りにはいきません。お正月も家のことをたくさんこなさなければなりません。年末に小掃除程度は済ませて、気持ちよくお正月を迎えただけでも良しとしております。

もちろん、年頭にざっくりとした目標は考えますが、あくまでもざっくりです。というのも、学校も仕事も3月に区切りがつくことが多いからです。3月にしっかりと大掃除をして年頭の目標を見直しながら、そこからエンジン全開しながら良い年になるように頑張るのです。

1月は行く、2月は逃げる、3月は去るという言葉があるくらい、冬の時間はあっという間に過ぎて去っていきます。寒さと乾燥もあいまって、風邪などもはやる時期なので無理は禁物です。大きなお子様がいるお宅では受験などもあり一層の注意が必要かもしれません。そういう時期だからこそ、ここはゆっくりとエンジンを温めるくらいの心意気で、がんばらない冬にしてみてもいいのではないでしょうか？

3月くらいには気温も落ち着いてきて、色々なことが一斉に動き出すような気がします。お掃除も楽ですし、小さなお子様のいるお宅では、学年の区切りとして不要なプリント類などの整理にもってこいです。

新しいお仕事を探すのも異動の多い春先から始めると良いと聞いたことがあります。

冬の間でゆっくりと考えたことをしっかりとフィードバックして、オフィスタの担当さんとお話すると新しいお仕事との出会いが待っているかもしれませんよ。かくいう私もそうでしたから。冬の3ヶ月をゆっくりとしつかりと考えて、良い年にするステップにしましょう。』

(投稿：匿名希望)



☆☆読者投稿コーナー②☆☆

/題目：『今年の目標を立ててみた』

『新しい年が始まりましたね。年齢を重ねるに連れて、月日の流れがあっという間に感じます。

さて、我が子の学校の冬休みの宿題では、毎年、「今年の目標を立てる」というものがあります。「早寝早起きをする」「テストで100点を取る！」など、子どもがあれこれ頭を悩ませながら一生懸命考えている姿を見て、私も目標を立ててみようと思いました。

実は過去に、目標を立てて資格取得を頑張ってみたことがあります。生活に追われる毎日の中、最初のうちはうまくいっていても、だんだん床にものが散乱、洗濯物は山積み、園や学校の書類の締切は間近に迫る…。勉強時間が思うように取れず、「両立できていない」という焦りがイライラに変わり、家の空気まで重くしてしまった苦い記憶があります。頑張りたい気持ちが、結果として負担を増やしてしまったのだと思います。この経験から、今年はシンプルに「機嫌よく過ごす」にしました。

大きな目標を立てて頑張っていた時は、達成できない自分を責めてばかりいましたが、今回は、多少散らかっていても食事が完璧でなくてもあまり気にせず、



イライラしそうな時は、自分を整えることを最優先にすることにしました。幸いにもオフィスタで紹介を受けた職場は育児と両立がしやすい会社さんなので、今のところ子どもとの会話も日々の仕事も落ち着いてできているので、続けていけるように頑張っていきたいです。

2026年もうまくいかない日もあると思いますが、「機嫌を保つこと」と「調整しながら続けること」を軸に、家庭も仕事も穏やかに回せる日を増やしていきたいと思っています。そして、今年の年末に、「自分なりのやり方で続けられた1年だった」と思えたら、私の目標は十分達成できたのだと思っています。』(投稿：匿名希望)

…<本誌へのコラム投稿してみませんか>……

お仕事に関すること、日々感じたこと、執筆活動してみたい方など興味がございましたら投稿お待ちしております。採用者には薄謝を支給させていただきます。

▼オフィスタ登録者であれば就業の有無は問いません。オフィスタ広報・宣伝部までお気軽にお問合せ下さい。

☆☆お仕事情報コーナー☆☆

毎年恒例お年玉企画

毎年メルマガとメール便で年末年始に実施しているお年玉企画です。オフィスタに登録している本誌読者であればどなたでも応募できます。抽選ですが今年初めの運試しにいかがですか？

形態：アルバイト（1名）

仕事：データ入力とシュレッダー

日時：1月25日か31日で1日
13:00~15:00

場所：オフィスタ内（西新宿）

時給：1万円/h（当日現金支給）＋昼食付

抽選：1/19 正午で応募×切、その後抽選、同日内に
当選者にのみ連絡が行きます。

応募資格：本誌メルマガ読者ならどなたでも応募可

応募方法：以下 URL から応募できます。

<https://www.offista.com/inside/251229.html>

このお仕事はメルマガでのみお知らせしている非公開のお仕事です。（その他のお仕事についてはオフィスタ公式ホームページをご覧ください）

いいお仕事との出会いは一瞬です。

“明日からではなく”

<http://www.offista.com>



☆☆編集後記☆☆

〇おわりに

2026 年というのはオフィスタにとって二十周年という一つの区切りの年になります。ママさん支援一筋でこれほど長きに渡って続けてこれたのは変化を求めなかったからかもしれません。コンセプトはもとより例えばこのメルマガ一つとっても 20 年間変わっていません。20 年前にワードで作成したテンプレートを今でも使い続けています。すたくまの登場や芸能タレントの起用など細かい進化を入れつつも『ママさん支援』変わらずで今年も頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

Roco（本誌編集長）記



オフィスタ NEWS 第 212 号作成委員

編集長	Roco	オフィスタ広報・宣伝部
編集	Reiko	オフィスタ総管理室
監修	makoto	オフィスタ業務管理部
執筆	Mim	オフィスタ人事管理部
	Hayaty	オフィスタ広報・宣伝部
漫画	あよ☆しらすまい（漫画家）	
協力	大滝馬場人事労務研究所 一般社団法人日本雇用環境整備機構	
調査	人事管理部・総管理室・総務部・ 業務管理部・広報宣伝部の各担当者の皆さん	

…＜メルマガ オフィスタ NEWS について＞……

★お問い合わせ先

●配信停止

<http://www.offista.com/mailout.html>

●本誌定期愛読を希望（無料）

<http://www.offista.com/mailin.html>

●メールアドレス変更

<http://www.offista.com/mailchange.html>

●プライバシーポリシー

<http://www.offista.com/privacy.html>

●バックナンバーは下記からダウンロードできます

<http://www.offista.com/melmaga.html>

派遣クイズの答え：④がふさわしくない

職場の人と楽しく話ができれば相手との関係が深まり仕事がやりやすくなったりします。コツは、①趣味など相手の興味あることで気を引き、②適切な話題に移って長引かせて、③尋ねていくことで相手から話を引き出すことができます。いつ・どこで・誰が・何を・何故・どうした（5W1H）といった感じで、質問は質問を呼び話が枝分かれするように広がって話が盛り上がっていくことでしょう。④ただ、いくら場が盛り上がるからと言って噂話や他人の悪口は辞めておいた方が良いでしょう。「そういえば話は変わりますが…」と話題を変える術も覚えておきましょう。

MEMO：

このメールはオフィスタメルマガ希望者及びオフィスタ関係者へお送りしております。この内容に覚えがない場合や、システムに関するお問い合わせは下記まで。

お問い合わせフリーダイヤル／0120-178-172

お問い合わせ受付時間／10:00~17:00（土・日曜日、祝日を除く）

本誌の一部または全部を無断で引用、転載、放送することは、法律で定められた場合を除き、著作権者の権利の侵害となります。あらかじめ許諾をお求めくださいますようお願いいたします。



オフィスタは次世代育成支援対策
推進法第13条に基づく
厚生労働大臣認定企業です。

—オフィスタは日本プランニング株式会社の登録商標です。—